

阿波の名医 中田篤郎



図1 中田篤郎氏

徳島における医学教育機関として、徳島医学専門学校（徳島医専）は昭和一八年～二六年（一九四三～一九五二）に大きな役割を演じた。その期間は、徳島県立（一九四三～四五）と官立（一九四五～五一）に分けられる。このとき活躍されたのが、校長の中田篤郎氏である（図一）。同氏は徳島大学の初代学長でもあり、本稿では医学部および大学の礎を築いた経緯についても触れたい。

昭和一八年四月、大阪帝大教授の中田篤郎氏が校長に発令された。五月二五日には、徳島県立徳島医学専門学校の第一



図2 徳島県立徳島医学専門学校当初の仮校舎



図3 医学生が着用した帽子

回入学式が、徳島公園内で執り行われた。その理由は、県商品陳列所を改造した仮校舎であったためである（図二）。
最初の入学者は一四〇名とされ、中田校長は自ら毛筆で墨書した校標を掲げた。当時、医学生が着用した帽子と校章を図三、四に示す。

歴史を遡ってみよう。第二次世界大戦が始まり軍医が次第に不足してきたため、政府は官立医学専門学校の新設を検討。この状況を知った辻山県知事は森徳島市長と相談し、徳島市民病院を附属病

院に移管提供する医学校の誘致運動を進めた(図五)。しかし、ただちに官立の誘致は難しく、まず県立の徳島医専を設立した後、官立に移管できたのである。これらは、中田氏に加え、政経界の富松武助や市民病院長の小山順治、県の武田光磨衛生課長、渡辺実教学課長などの尽力によった。

官立へ移管後、残念なことに、昭和二〇年七月の戦災で附属病院が失われてしまう。徳島医専は困難な時代を生きながら、昭和二五(一九五〇)年三月に一一四人、昭和二六(一九五二)年三月に四四人の卒業生を送りだし、同三月末日でその役目を十分に終えた。ただし、同

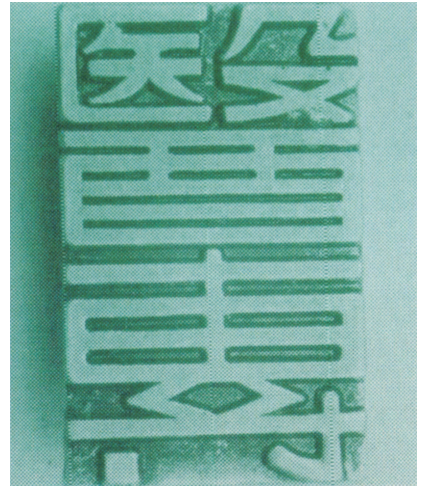


図4 帽子につけられた校章

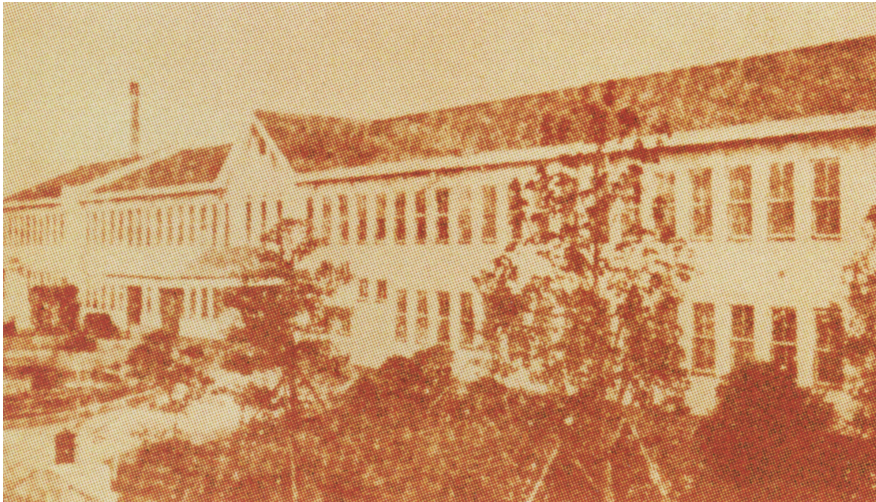


図5 徳島医専の附属病院

キャンパスで徳島医科大学が一九四八年から設立されており、徳島医専から徳島医科大学へと医学の歴史が引き継がれていく。

以上のように、中田篤郎氏は激動の時

代に徳島の医学を発展させ、医療を広め、医師を輩出したと言える。

なお、中田氏は徳島大学の初代学長(一九四九・五〜一九五二・一〇)を務め(図六)、九代・武田克之氏(一九九一〜)、一〇代・斎藤史郎氏(一九九七〜)、一一代・青野敏博氏(二〇〇三〜)と現在に至っている。

(徳島大学医学部同窓会
青藍会会報第六六号・
五三〜五四ページ、二〇〇五年二月)



図6 初代学長の記念碑(蔵本キャンパス内)

Dr. NAKATA Tokuro

Dr. NAKATA Tokuro was the first president of Tokushima University (1949-1952), who contributed much for Tokushima University, medicine in Tokushima and forensics in Japan. Dr. NAKATA (1884-1952) was born in Hyogo prefecture, and graduated from Osaka University medical school. He majored in forensics, and studied abroad in Switzerland, Holland and Italy for 8 years. He became the professor of Osaka Medical College (1920-1929), and then invited to the principal of Tokushima Medical School (1943). He contributed much for developing medical practice, research and education in Tokushima in cooperation of officials for Tokushima prefecture. Furthermore, this period had been socially difficult era for Tokushima and Japan. Due to World War II, there were various problems with the education of medical students, political matters of Japanese government and Tokushima Prefecture. He could deal with them in cooperation with the related officials. In 1949, Tokushima Medical School was upgraded to Tokushima General University, and he became the 1st president of Tokushima Univ. For reference, recent presidents (9th to 14th) have been TAKEDA Katsuyuki (1991-), SAITO Shiro (1997-), AONO Toshihiro (2003-), KAGAWA Susumu (2010-)、 NOJI Sumihare (2016-) and KAWAMURA Yasuhiko (2022-).